

ローレビュー 歴代掲載論稿一覧（第1巻～第9巻）

第1巻

教員論稿

特許訴訟のための技術の理解	城山康文
会社法施行に伴う実務界での事象——6月総会直後の雑感を中心に——	武井一浩
会社法下の株主総会における説明義務	松井秀樹
マネジメント・バイアウト（MBO）に関するルール設計のあり方	三笥 裕

学生論稿

訴訟告知により発生する参加的効力について	内海博俊
引用の適法要件	川原健司
労働協約の不利益変更と司法審査	高松顕彦
経営危機時における取締役の債権者に対する責任について	田中秀樹
シンジケート・ローンにおけるアレンジャー及びエージェントの法的地位——参加機関に対する情報開示義務について——	濱崎淳子
新株予約権付与課税の基本構造	前川陽一
逮捕に伴う捜索・差押えと逮捕後の移動——比較法的観点からの一考察——	村上祐亮

第2巻

投稿論稿

環境・公害事件における差止請求——より良い環境で生きるために—— ＝環境権と事案解明義務＝	飯田泰士
患者の自己決定権に関わる医師の説明義務に関するガイドライン——メディカル・リスク・コントロールを踏まえて——	飯田泰士

裁判員裁判における少年の刑事事件	岩堀 裕
共同開発契約において成果帰属を共有とする場合の問題点	大場規安
準拋法の選択, 解釈と抵触法的な等価性	國井敏明
タックス・ヘイブン対策税制の問題点と, その解決策の検討 ——租税条約との関係において	山本哲也

寄稿論稿

株主代表訴訟における訴訟法上の諸問題	伊藤 眞
刑事訴訟における「上告受理」制度	古江頼隆
エジプト民法典小史	両角吉晃

コラム・書評

コラム 「9・11以降の国際的寄付税制」	増井良啓
書評 新山一雄『職権訴訟参加の法理』を読む	山本隆司

特別寄稿

法科大学院3年間を振り返って	伊藤 眞
----------------	------

第3巻

投稿論稿

根抵当権と被担保債権の譲渡——セキュリティ・トラスト論議を機縁として——	阿部裕介
内部告発の法と経済学：公益通報者保護法の検討	岩崎将基
第9条——特に平和的生存権の現代的意義について——	岡本直也
プロダクト・バイ・プロセス・クレームの解釈	佐藤安紘
憲法上の財産権保障の意義について	清水 潤

裁判員制度に関する一考察—— Tocqueville を通じて

鳥生真紗子

寄稿論稿

アメリカ弁護士のクラス・アクション戦略

浅香吉幹

アメリカにおける投資ファンドの規制

大崎貞和

内部者取引規制におけるいわゆるバスケット条項について

小林俊夫

水道事業の官民連携に関する法律上の問題点

高橋玲路

Protection of Patent License Against Subsequent Patent Holder in Japan

Shinto TERAMOTO

労働審判制度の解決機能とインパクト

徳住堅治

私の家事実務手帳 離婚訴訟における離婚給付の取り扱い

野崎薫子

Utilitarianism and Freedom of Speech -Why and how broadcasting should be regulated-

Yasuo HASEBE

契約総則上の制度としての代金減額——債権法改正作業の文脈化のために

森田 修

独占禁止法の改正と審判制度

矢吹公敏

第4巻

投稿論稿

金融商品取引法 21 条の 2 第 1 項に基づき損害賠償を請求する際の主張・
立証方法について

浅江貴光

特定の財産権の譲渡に伴う場合の契約上の地位の移転
——賃貸借契約とライセンス契約を素材として——

荒木玲子

証明責任とその周辺概念の論理プログラミングによる定式化

佐藤 健

刑事訴訟における択一的認定——同一構成要件内の択一的認定を中心に——

松本 渉

寄稿論稿

- 明渡し、除却か
——「占有」と「事実上の排他的支配」の間に立つ大阪地裁第2民事部——
太田匡彦
- 建築関係訴訟の運営について——民事調停手続の活用を中心として——
岡崎克彦
- 訴訟手続における受託者・信託財産・受益者の関係
——訴訟信託と任意的訴訟担当の関係に関する立法過程の議論を参考として——
小野 傑
- 権限濫用の法理について
交告尚史
- 刑事過失と信頼の原則の系譜的考察とその現代的意義
樋口亮介
- 金融商品取引法における国際会計基準のエンフォースメント
松尾直彦
- The Functioning of a Land Market in Qing South China:
Comments on a Set of Guangdong Land Deeds
Kentaro MATSUBARA

第5巻

投稿論稿

- 我が国解雇法制における金銭解決制度導入の可能性——国際比較を通して——
生田大輔
- 憲法学から見た行政裁量とその統制
太田健介
- 居住用建物賃貸借における更新料特約の有効性の判断構造
佐藤孝一
- 第三者効と第三者再審
巽 智彦
- 中立的行為による幫助における現代的課題
西貝吉晃
- 日本の裁判所における国際人権法——国内適用論の再構成——
松田浩道

寄稿論稿

- 振替証券法制に関するユニドロア条約
神田秀樹
- 「債権法改正の基本方針」に対するロマンスト・レビュー、速報版
木庭 顕
- 会社法 322 条 1 項の「損害を及ぼすおそれ」についての実務上の考察
小林俊夫

弁護人からみた警察庁と最高検察庁の足利事件検証報告書 ——足利事件が教えるわが国の刑事司法の課題——	佐藤博史
刑事司法分野における法整備支援	千田恵介
競業避止義務は事業の譲渡の要件か	田中 亘
社会ネットワーク分析を法学に応用する	寺本振透
日本の死因究明制度	吉田謙一，辻村（伊藤）貴子

コラム

行動経済学から見た個人寄付の一側面	増井良啓
-------------------	------

第6巻

投稿論稿

国際投資仲裁における人権保障と多国間投資協定	石塚翔太郎
給付行政と「自由意識の喪失」	西上 治
性同一性障害者をめぐる法及び社会制度についての考察	根本 拓
外資規制法の構造分析 ——安全保障を理由とする投資規制の比較法的分析と事例研究——	本郷 隆

寄稿論稿

裁判員制度への人々の態度：裁判員等の記者会見と守秘義務について	太田勝造
賃貸人の「貸す債務」と民法（債権関係）改正論議 ——東日本大震災の借地借家相談を素材として——	岡 正晶
「企業内法曹」について一考	唐津恵一
デジタル時代の事件報道に関する法的問題	宍戸常寿
判例に関する覚書——民事判例の主論を中心として	土屋文昭

An Optimal Tax That Destroyed the Government
— An Economic Analysis of the Decline of the Tang (唐) Dynasty

Minoru NAKAZATO

イタリア・コスタリカ借款事件仲裁判決

中谷和弘

Student-Edited Law Reviews and Their Role in U.S. Legal Education

Daniel H. FOOTE

金融商品取引法の国際的適用範囲

松尾直彦

第 7 卷

投稿論稿

社債権者集会決議による社債の元金減免の可否と社債権者の合理的意思決定

岩間郁乃

相続税法と遡及効——裁判例・裁決例の分析から——

長戸貴之

限定責任信託における受託者の第三者に対する責任

藤岡祐治

「大学の自治」に関する試論——社会・正当性・構造——

本郷 隆

施設内処遇に続く社会内処遇の検討

山名淳一

監査役および社外取締役へのストックオプション付与について

吉川 慶

寄稿論稿

ホルムズ海峡と国際法

中谷和弘

もしも最高裁が民法 900 条 4 号ただし書の違憲判決を出したら

中村 心

Montesquieu's Significance for Contemporary Japan

—— What Japanese Constitutional Scholars Have Failed to Learn from Montesquieu ——

Yasuo HASEBE

第 8 卷

投稿論稿

医行為概念の再検討

天野 良

パラレルデットの有効性に関する考察

岩川隆嗣

遺言執行者の当事者適格を巡る一局面	岡成玄太
MBOにかかるとの株式取得価格の判断方法	吉川 慶
国際的養子斡旋をめぐるハーグ条約及び日本法上の規制	吉田咲耶

寄稿論稿

An interim report on Savigny's methodology and his founding of a modern historical jurisprudence	Hisashi HARATA
ドイツ財産犯講義ノート	樋口亮介
反対株主の範囲に関する議論の再整理と若干の試論	松本拓生

第9巻

投稿論稿

遺産分割の前提問題と固有必要的共同訴訟——その比較法的研究	岡成玄太
行政処分 of 反復禁止効と既判力	坂本 涼
公共用物上の不法占拠者の排除——公物管理権の法的性質試論	土井 翼

寄稿論稿

捜査段階における差押えの関連性について ——最決平成10年5月1日刑集52巻4号275頁を中心に——	石山宏樹
弁護士の民事訴訟におけるパフォーマンス評価：法曹の質の実証的研究	太田勝造
営業秘密——保護の経緯と秘密管理性	末吉 互
株式取得価格決定申立事件の審理についての一考察	鈴木謙也
ユーロトンネル事件国際仲裁判決	中谷和弘
エジプト民法典における保険法関連規定	両角吉晃